

# S M I L E

## 長崎市水泳連盟 競技役員新聞 1号 平成19年5月20日

いよいよシーズン到来!!という感じです。昨日のスタート講習会(長崎西高)・本日の春季大会・来週の西日本年齢別・再来週の長崎県高総体と毎週土日に水泳連盟の活動が入っています。「大変だ...」と考える人が多いのかなと思っていましたが、「毎週末が楽しみなんです!」とストレス発散(!?)を目的に競技会に足を運んでいる方も多いみたいですね。どちらにしても体調管理にだけは留意して、お互いに頑張りましょう!

### 競技役員インタビュー Vol.1



#### プロフィール FILE

矢野さん御一家

( 猛彦さん・ 恭子さん・ 咲子さん)

矢野猛彦さん

今春定年退職し、求職中です(笑)。現在のところ県庁職員再雇用制度で1年間は仕事を続けます。

若い頃は高校・大学・県庁時代と剣道をしていました。現在の趣味は読書です。特に池波正太郎は愛読書。ほとんどの本を持っています。「鬼平犯科帳」シリーズは通勤時の楽しみでした。

競技役員として一番の思い出はゆめ総体のこと。娘が泳いでいた頃は、タイムが気になって役員としては...

矢野恭子さん

実は陶芸を12~3年やっています。身体を動かすことが好きで、若い頃からキャンプとかによく行きました。

選手の保護者としてスタンドから競技会を見ることも、プールサイドで競技役員として競技会を見ることも、どちらもパワーをもらいました。夫婦で競技役員をしていることは、共通の話題があり楽しいですね。これからも元気で一緒に頑張りたいですね。ボケ防止のためにも...(ご夫婦同じ答えでした)。

矢野咲子さん

現在は眼科で事務・受付・マッサージを担当しています。(選手として)3年生の高総体が一番印象に残っています。これもお母様のおかげです。選手の頃は「いってらっしゃい!」とお母様から声を掛けて頂いていたようです(もっとハッパをかければ、水泳をやめていたかも...お母様談)。最近の趣味は外海方面へのドライブとお買い物です。親子で競技役員として参加できる喜びを感じています。

選手時代から礼儀正しく、爽やかな印象の咲子さんですが、素敵なお母様の影響が沢山あるんだなあと今回のインタビューを通じて強く感じました。これからもよろしくお願いします! 次回は...

# お知らせ

## 改選及び役員紹介

会長 宇土 良 副会長 北村征彦 中尾 武 高橋重信 佐藤一成  
 顧問 松添 博 三浦祥宏  
 理事長 荒木康正 副理事長 谷 啓二  
 事務局長 大田和子 事務局次長 安達祐子 中路エミ子 事務局会計 野口明子  
 今後とも皆様のご協力のほどよろしくお願い致します。

## 平成19年度～長崎市水泳連盟 専門委員会組織及び業務内容

委員会	業務内容	委員長	委員				
総務	庶務一般・予算・年間行事計画及び施設等に関する処理に当たる。	荒木 康正	児島 敏則	山本 正則	大田 和子	松田福三郎	野口 明子
情報システム	競技団体・競技者登録及び情報処理にあたる。	児島 敏則	渡辺 研三	大田 和子	中路エミ子	野口 明子	
競技運営	競技運営・競技会日程・開催の計画実施要領の作成に当たる	山本 正則	湯川幸太郎	南 宏美	深江 勝	松田福三郎	
競技役員	競技役員の養成に関する処理にあたる。	平川 義隆	矢野 猛彦	松尾 啓吾	安達 祐子	松尾 佳奈	
競泳	選手の強化育成・競技力の向上・記録の整理に当たる。	前川 卓郎	松尾 清治	力久 敦彦	玉島健太郎	宮崎 桂子	(学校関係)
			北村 貴志	井上 博光	西牟田明文		(スイミング関係)
普及	水泳の普及・水泳指導員の派遣に当たる。	松崎ヨシ子	平川 義隆	南 宏美			
水球	選手の強化・普及・コーチの養成に当たる。	坂本 博文	北山 智之	馬場 明彦			
日本泳法	日本泳法の研修・普及に当たる。	田中 直英	石橋 八郎	平川 義隆			
シンクロ							

今年度から競技役員専門部として平川委員長を中心に競技役員の親睦をさらに深めたいと思います。

## 平成19年度 長崎市水泳連盟競技会日程 追加(前号を参照下さい)

実施期日	競技会名	会場	主催
11月 11日(日)	県民体育大会	東公園 25m	県水連
1月 13日(日)	新年フェスティバル	長崎市民 25m	県 SC 協

以上の日程に関しても『水泳長崎』に要項など詳しいことが掲載されています。

## 平成19年度『水泳長崎』販売に関して

本日の春季大会受付で『水泳長崎』を販売します。  
 今年度の競技会日程や昨年度の選手ランキングなど、長崎県の水泳が一目で分かる冊子になっていますので是非ご購入下さい！  
 (次回は長崎県高校総体にて販売する予定です)

## 編集後記

今年の長崎県高校総体は少子化の影響をはね除けて参加者数が増加しています。選手への優しい声かけや励ましを多くの競技役員の先生方が行っている事もその要因だと感じています。巷では『だけが健やかな青年を育成する』と豪語している競技もあるようですが、私たちも負けませんよね！